



飯舘村勤労者互助会が賞品を提供した『子どもじゃんけん大会』。村の子ども達がたくさん参加しました。

道の駅までい館で『いいたて夏まつり』を開催！

8月3日、いいたて村の道の駅までい館にて、毎年恒例の『いいたて夏まつり』が開催されました。

会場には村の特産品やグルメの販売ブース、村内事業者による体験コーナーがずらりと並び、震災前から交流のある春日部市のブースも出店。村内外から多くの人々が来場し、にぎわいました。いいたてフクラブや福島もも娘などによるステージ、バンド演奏など、パフォーマンスも盛りだくさん。全員参加のビンゴ大会も行われ、老若男女を問わず、大変盛り上がっていました。

飯舘村森林組合が村に要望書を提出

7月25日、飯舘村森林組合（佐藤長平組合長／宮内）が役場を訪れ、村に要望書を提出しました。

今回提出された要望書は、「広葉樹林再生事業による伐採後の萌芽整理への支援」として、きのこ原木林の再生を図っていくために、森林環境譲与税による補助の創設や、独自の支援策の展開について、村の協力を求めるものです。

佐藤組合長が代表で要望書を提出し、「森林所有者の経営意欲の喚起や負担軽減のためにも、ぜひ検討いただきたい」と要望しました。



飯舘村森林組合の役員の皆さんが出席。佐藤組合長が代表で、杉岡村長に要望書を手渡しました。



課題に対する具体的な取り組み、行政と村民が共に進める村づくりなどについて、真摯な議論が続きました。

飯舘村振興計画審議会を開催しました

8月6日、村役場で、『第2回飯舘村振興計画審議会』を開催しました。

令和8年度から10年間の村の指針となる「飯舘村第7次総合振興計画」について、策定専門部会及び策定委員会によりまとめられた案が示され、鈴木典夫委員長（福島大学）、西尾ツネ副委員長（農業委員会／二枚橋・須萱）をはじめとする委員の皆さんが、内容を確認し議論を行いました。また、この計画（案）をもってパブリックコメントを実施することが了承され、パブリックコメントは8月12日から実施されました。

村長杯パークゴルフ大会青空の下ではつらつプレー

7月27日、『第4回飯舘村長杯パークゴルフ大会』が、いいたてパークゴルフ場で開催されました。晴天に恵まれ、村内外から参加した49人が、互いに声援を送りながら熱戦を繰り広げました。

【男性の部】優勝：菅野久さん（福島市）

準優勝：菅野敬一さん（二本松市）

3位：横井等さん（福島市）

【女性の部】優勝：北原澄子さん（宮内）

準優勝：猪狩幸子さん（福島市）

3位：菅野栄美子さん（福島市）



記念撮影に続いて競技がスタート。優勝を目指し、皆さん笑顔でプレーを楽しんでいました。



県道原町川俣線・深谷地区での清掃の様子です。暑い中、参加者が協力をしてゴミ拾いを行いました。

「道の日」に合わせて県道原町川俣線の清掃活動

8月10日は、道路の意義や重要性について関心を高めることを目的に制定された「道の日」です。この「道の日」に合わせて、相双建設事務所、道路事業の関連会社、役場建設課などが協力し、毎年道路の清掃活動を実施しています。

今年は8月8日に実施しました。交流センター「ふれ愛館」駐車場で出発式を行った後、県道原町川俣線の清掃を開始。総勢約50人が、長い距離を歩きながら、丁寧にごみを拾って行きました。本活動に感謝し、ごみのポイ捨てをしないよう徹底しましょう。

手話言語条例制定を記念し県聴覚障害者協会が来庁

「手話は言語である」との認識に基づき、手話の普及をはじめとする障害の特性に応じたコミュニケーション手段の普及促進を図るため、「飯舘村手話言語条例」を定めました。条例の制定に伴い、7月28日に一般社団法人福島県聴覚障害者協会が来村し、条例の制定を祝して記念撮影を行いました。撮影後の懇談では、杉岡村長が、協会の方から「飯舘村長の杉岡誠です」という自己紹介の手話表現を教わりました。読者の皆さんもぜひ、手話を学んでみてはいかがでしょうか。



協会の皆さん、杉岡村長、健康福祉課職員で記念撮影。写真の手話は、「愛しています」という意味です。